

逆に、ポー君のように「自分は付いている」と思っている人は、ついていることばかりが目につくようになります。

例えば、異性とデート中に突然雨が降った時に、ま一君は、「雨が降ってデートが中止になったら嫌だな～」と考えポー君は、「一つの傘に二人で入れる！大接近！イヤホー！」と考える。



勘違いで告白！うまくいくかも！

この二人には、同じことが起きているにもかかわらず、ま一君の頭はブルーですが、ポー君の頭の中はバラ色の生活になるわけです。

このような結果、「自分はついてない」という思いは、以前書きましたように思い→言葉→行動→人生となっていくわけです。

普段の自分自身をどう思っているか次第で、その先の人生そのものが変わってきます。

話が変わりますが私は今、何か頑張らないといけない時に忖度(そんたく)という言葉が頭をよぎります。ダウンタウンの松本さんが、筋トレの理論で忖度について話していたのですが、「頑張ろう」という自分と「ツライからここまででいい」という自分がいて、頭の中で忖度をしていると言っていました。

忖度(そんたく)の意味: 上役の意向を推し量る。

この筋トレの場合だと体のツライという意向を自分自身が推し量るという感じです。

「まだまだできるはずなのに！まあ、いいか！」という思いの積み重ねが将来の自分を作るのでは、ないかと考えるようになってます。

ですが、なんでもかんでも頑張るすぎるのは体に悪く、あきらめることも大事です。

ですが、忖度してめんどくさいと思っているだけじゃないのか？と考えるようになりました。

話を戻し、ついていないという思いは、自分自身で変えることができます。

ついていないことが起こっても、ついている考え方に換えればいいだけです。

「ピンチはチャンス」、「失敗も成功の過程に必要なこと」などなど思いを変えるのは簡単です。

「自分は凡人だ」と思うか、「自分には無限の可能性がある」と思うのか

この思いの差で行動も変わり、結果も変わってきます。

この差は、考え方をええたり、言葉使いを少し変えるだけです。

物事をどう見るか？どう解釈するか？その違いだけ。

何も損することも、失うものもありません。



そういうわけで、色メガネをかけているのなら、ためしに違う色メガネに変えたり、思いきってメガネをはずしてみてもいいかがでしょうか？

よい方向に考えていけば、何かいいことがおこるかもしれません。

私の場合だと、新聞での紹介やテレビでも紹介されるようになってきています。